

いい顔・笑顔 人形劇の会
日本大震災チャリティー公演
Vol.6



☆ プログラム ☆



- ①人形劇団くさぶえ ペープサート「わらしべ長者」
- ②日本女子体育大学幼児発達学専攻桐川ゼミ
エブロンシアター「とんでったバナナ」
- ③えんがいほいくえん にゃにゅによ
パネルシアター「うさぎさんときつねさん」「3びきのこぶた」
- ④紙人形劇団「ダンプに乗ったクマ座」
紙人形「しり取り遊び」「二文字しり取り遊び」
- ⑤人形劇団おまけのおまけ 人形劇「うさぎとかめ パートⅢ」

★ 休憩 ★

- ⑥ただじゅん企画 「やくよけやくばらいのお獅子舞」
- ⑦人形劇団ぱびぷべぼ劇場 人形劇「アナンシと五」
- ⑧なにぬの屋 渋沢やこ 布しばい「カメのこうらはひびだらけ」
- ⑨シローおじさん シローおじさんの「SNOW WHITE」

2014年 4月13日(日) 13:30~

参加費 おひとり 1000円+カンパ

会場 新宿南口 プーク人形劇場



主催：いい顔・笑顔 人形劇の会 <http://iikao.org>

はじめに

本日は、東日本大震災支援チャリティー公演においでいただきありがとうございます。

「いい顔・笑顔 人形劇の会」は、阪神淡路大震災の後、1995年2月に、人形劇の楽しさを共有することによって、子どもたちに笑顔になってほしい、そのことによってまわりのおとなたちにも元気になってほしいという願いをもってスタートしました。

新潟県中越地震、同中越沖地震での活動を経て、2011年3月からは「東日本大震災の支援」を目的に活動を始めました。

この間、多くの方々のご援助、ご協力によって支援活動を続けることができました。本当にありがとうございました。

この3月11日で、あの震災から3年経ちました。多くの関連の報道もありましたが、その後はほとんど姿を消してしまいました。

地震、津波、原発事故。悲しみや、つらい生活から離れられない方たちがまだ大勢いらっしゃいます。被災者のための住宅や、集団移転の話題などが時々伝えられますが、多くの地域で順調に進んでいるとは言えませんし、原発事故による放射線量の計測の表示が目につく日常生活を送らざるを得ない状況も続いています。

誰かが自分のほうを向いていてくれるというだけでも、力が出てきます。大変な生活を送っている、子どもたちにもおとなたちにも大事なことだと思います。

「いい顔・笑顔 人形劇の会」は、被災地の状況を考えながら、今後長期間にわたって支援活動を続けていきたいと思っています。

人形劇を中心とした被災地での上演活動、その際にプレゼントする人形作り、交通費補助を主としたカンパの協力などいろいろな活動に、ぜひ、できることで多くの方々と一緒に参加をお願いいたします。

いい顔・笑顔 人形劇の会
事務局 幸田真希



人形劇団くさぶえ

1968年（昭和43年）創立。ブーク人形劇場で開催されていた「アマチュア人形劇フェスティバル」にも数度出演したことがある。現在、劇団員全員の活動としては毎年1回、夏に秋田宅の庭で「にんぎょうげきみるひとよっといで」を行い、秋田桂子個人はパネルシアター・ペープサートを各所で公演している。著書絵本「まっしーとみどっちゃんちにみんなみんなみにおいて」脚本集「3・4・5歳児の劇遊び脚本&CD」「3・4・5歳児の脚本&CD&コスチューム」カラーパネルシアター「10人のサンタ」「おおきくなったらなりたいな」他。

ペープサート『わらしべ長者』

出演；秋田桂子

劇団風の子国際児童演劇研究所で同期生だった綾ちゃんへ

あれから3年が経ちましたね。今日4月13日は、石巻であなたの偲び会があるとか、私はブーク人形劇場で「東日本大震災チャリティ公演」をします。私も3年ぶり出演させてもらえることになりました。出演したい人形劇の仲間たちが目白押しの中、出演できることは幸せです。そして公演のチラシを渡したらたくさんの方がカンパをくださいました。心を込めて演じますから尊い命を落とされた皆様方と一緒に天国で見てくださいね！



日本女子体育大学幼児発達学専攻桐川ゼミ

震災のあった年の4月に大学に入学した私たち、この春4年生になりました。大学生として勉強できることに感謝しつつ、この公演を通して少しでも被災地支援ができればと思います。

エプロンシアター『とんでったバナナ』

出演；あだちちか・おおばみほ・あしだまいこ・おがたまりな・のなかひかり・やまぐちたかこ・きりかわあつこ





えんがいほいくえん にゃにゅによ

「楽しいことしたい！」と集まった現役保育士のグループです。早いもので、今年度で結成 10 年を迎えました。細く長くをモットーに、これからもよろしくお願ひします☆

パネルシアター『うさぎさんときつねさん』『3びきのこぶた』

おなじみのお話です。子どもの気持ちに戻って、楽しんでいただけたら嬉しいです。

出演：酒井基宏・星義輝・鈴木千華子

あの日、多くの方が「何かしたい！」と感じたのではないのでしょうか。実際、今回の震災で、様々な支援の形があることを知りました。

私たちメンバーでも「にゃにゅによにできることって何だろう」と、考えを巡らせていたときに、このチャリティー公演の話を知りました。

被災地に行けなくても、笑顔を届ける方法ってあるんですね。

にゃにゅによのモットー、「楽しい気持ち」。心を込めて演じたいと思います。

どうかたくさんの人たちに、笑顔の花が咲きますように(^)



被災地公演でプレゼントする**ハンドパペット**の製作をします！

5月11日(日) 11:00~17:00

フーク人形劇場5Fにて

都合のいい時間に来て

都合のいい時間にお帰りいただいてかまいません

材料はこちらで用意しておきますので

裁縫道具だけお持ちください

参加できる方は できれば事前にご連絡を！！ info@iikao.org





紙人形劇団「ダンプに乗ったクマ座」

紙人形「しり取り遊び」「二文字しり取り遊び」

主宰 宇田川光雄

昭和 44 年ペープサート創始者永柴孝堂氏の劇を見た。観劇して感激だ。それ以来三鷹に伺い童話会でご指導をいただいた。平成 20 年社団法人全国子ども会連合会を定年退職年に、カートリッジ式ペープサートを発案した。封筒に絵を描くとそれがそのまま人形となるアイデアである。

すぐにできるペープサートをもっともっと普及したいと思って、機会ある毎に演じている。

被災地での活動

3・11 以降、福祉医療機構の助成を得て、気仙沼市・石巻市のジュニア・リーダー育成に関わりながら、学童保育・仮設住宅でクラフトと紙人形劇を展開してきました。昨年は、石巻市教育委員会社会教育主事さんが南三陸町立戸倉小学校へ教頭として赴任したのをきっかけに、戸倉小学校放課後活動の支援を行った。

三陸町立戸倉小学校全児童は、校長の判断で校舎の屋上ではなく、裏山の神社の祠に待機した。この判断が適切であった。その祠で夜を明かした子どもたちが通う学校である。現在、流された学校は再建されていない。志津川小学校の 1 階に 6 年生までの 6 クラスと学級が間借りして学習をしている。低学年と高学年では学習時間が異なり、全員バス移動なので、低学年は高学年が学習を終えるまで学校に留まることになる。その活動が放課後活動「アフタースクール」である。

教頭先生と連絡を取り、1 年生・2 年生と学習時間のずれがあるので、2 回演じた。紙人形劇「日天さん月天さん＝なかよしのおみまい＝」を見てもらった。「鬼がいるよ・・・」と子どもたちの歓声が上がるひと時であった。観劇の後は、ストロー笛等のクラフトとバルーンアートで楽しんだ。2 日間とても楽しい放課後活動を展開した。会場がブーブーとブタさんばかりになる。先生に注意された子どもたちは、仮設

住宅のおトイレでブーブーと鳴らしていたと次の日にアフタースクール運営者のボランティアのお母さんから報告があった。2 日目は、紙人形劇を持って演じている子どもたちが自由遊びの中にいた。

子どもたちは、演じたい・自由に動かして何やらぶつぶつ言っている。これがたのしい。

今年も教頭先生から「子どもたちはまっています」という手紙をもらった。





人形劇団おまけのおまけ

「おまけのおまけ」と声がかかれば、東へ西へ！！

こども達や、お客様と楽しむ生の舞台を大切にしています。

人形劇『うさぎとかめ パートⅢ』

みんなのよく知っている「うさぎとかめ」のお話。

でも、ちょっと変わったお話。

うさぎとかめは、今日も走っています。

出演；竹之下和美・植田八月

被災地公演について

大震災が起きた年から3年。

宮城県、福島県の被災地へ人形劇・ワークショップを届けています。

子ども達の笑顔に会うたびに、心の栄養をいただいで帰ります。

そして、子ども達が元気になると、まわりの大人の力になります。

またワークショップをすることで、被災地のみなさんの生の声がきけて、ニュースでは聞けない、現状や心の問題が聞け日々の生活の中まだまだ不安が多い状況にあるということを感じます。

何かしながらだと、心もほぐれ話しやすくなり、少し話すことで心がちょっと軽くなっていただけたらと思っています。

心のケアには、長い時間がかかると思います。被災地にとって見守られているということも大事なことです。もう3年ではなくまだ3年。子ども達の笑顔は大切にしたいと思っています。



いい顔・笑顔 人形劇の会の バッジとTシャツとポロシャツ作りました！

ただいまバッジは3種類 1ヶ 150円

Tシャツとポロシャツは残少！

Tシャツ 1800円[こどもサイズあり]

ポロシャツ 2600円



『いい顔・笑顔 人形劇の会 東日本大震災支援活動2年間の活動報告』 200円

『いい顔・笑顔 人形劇の会 32ヶ月の活動報告』 100円

札幌・岩見沢・アイ企画などから提供していただいた支援グッズもロビーで販売中！



たたじゅん企画

「たたじゅん」こと多田純也が、いつでもどこでもこどもたちに出会いに行こうと創立。太鼓や昔話のひとり舞台上演、ユニットでの上演企画、表現あそびなど、こどもからおとなを笑顔でつなぐ活動を広げています。

『やくよけやくばらいのお獅子舞』

「おはやし劇場だだすこだんだん」の中から、さてもめでたい「めでたい節」と「獅子舞」をごらんいただきます。東北への思いも込め、おめでたい祝福芸獅子舞はみなさまの幸せを願って踊ります。

被災地公演について

東京在住ですが、岩手出身であり、東日本大震災3週間後には三陸へ行き私にできることを模索しました。

当初はおもちゃ美術館のあそび支援隊として、その後は子どもの舞台関係者のプロジェクトで東北へ通い、3年間にボランティアおよび公演や講座の仕事も合わせると60回以上100日を越える日数東北3県のこどもたちや大人に出会うことができました。

はじめは被災状況と避難所を目の当たりにして自分のほうがめげそうになりましたが、こどもたちとの会話や、親子で観劇した方に「ああ、笑ってもいいんだと思った」といわれ勇気をもらい、活動を続けることができました。

この1年は福島へ呼んでいただくことが多いのですが、原発震災被害と矛盾は現在進行形です。

公演後、幼児のお母さんに「楽しかったです。これで免疫力が上がりました」と言われました。免疫力を上げて放射能にまけない、、と考えながら生活しています。こんな土地は他にはないでしょう。

避難生活、避難できない生活、どの情報を信じたらいいのか、様々な困難とストレスの中で、こどもたちの文化的に豊かに育つ権利が失われている状態だと思います。被災地に限りませんが、こどもたちや弱い立場の人たちの権利を守り発展させることがこの国のいまの問題のすべてに言えることだと感じます。私たち、児童演劇、人形劇人にできること、これからも考えながら行動できれば幸せです。





人形劇団ぱびぷぺぼ劇場

人形劇団ぱびぷぺぼ劇場は、2000年4月に、(株)エツコワールドのプロデュースで誕生した人形劇ユニットです。

2005年度をもって、(株)エツコワールドが、人形劇プロデュース事業を縮小することから、人形劇団として、独立。再スタートを切ることになりました。

全国のおやこ劇場さんをはじめ、幼稚園、保育園、児童館さんなどに公演に伺っています。

人形劇『アナンシと五』

通常公演では、「金のさかな」と併演で行っています。

当初は完全なペープサートでと考えておりましたが、美術家、小島明氏の提案で、手足が動く面白いかも？ということから、このようなスタイルになりました。

原作：シャマイカ民話 演出：小川耕笹

操演：小川耕笹&おいけ家金魚

●被災後3年の想い

去年、12月に宮古市へ復興支援公演に伺い、児童館、保育園など5ステージ上演させていただきました。

子どもたちは、どこでも、みな明るく楽しい反応が返ってきてほっとしたのですが、上演後に、現地コーディネーターさんなどの計らいで、被災地の状況を見学したり、被災された方のお話を伺っていると、復興と呼びにはまだ程遠い現状があるなど感じました。

まだまだ沢山の方が、仮設住宅で暮らされていたり、いまだにフラッシュバックが起こったり、鬱状態になったりされているそうです。

私たちがお手伝いできることは限られていますが、やはり、風化させずに現地の人々に想いを寄せ続けるということが大事だなあと感じています。



福島県 郡山市公演 の 報告&座談会～郡山からのゲストとともに～

2014年4月29日(火・祝)午後1時45分(開場1時30分)～4時15分(予定)

会場；神戸市立婦人会館4F つばき (JR 神戸駅北徒歩約5分、湊川神社西)

参加費；カンパ箱をおきますのでよろしくお願ひします

主催；「いい顔・笑顔 人形劇の会」神戸事務局

問い合わせ・申込み先；090-6059-0263・FAX078-737-0264(吉田)

080-5662-8705(川崎)



なにぬの屋 渋沢やこ

布しばい『カメのこうらはひびだらけ』

布でつくった紙芝居!?です・・・昔自転車に乗ってやって来た紙芝居屋さん。小さい子からおじいちゃんおばあちゃんまで楽しめる、そんなワクワクする空間を「出前」する紙芝居屋になりたくてなにぬの屋を始めました。

古い自転車がトレードマーク。今日のお話は「カメのこうらはひびだらけ」お楽しみに。

震災後、東北に友達がたくさんできて、しばしば北上しています。最近「風化」ってなんだろう・・・って思う。たしかに今は、話題に上がらず忘れられていく、と友達は心配している。でも、日々に追われ、目の前のことや近くの人を大事にしてがむしゃらに過ごしているのはみんな一緒、今住む地域のつながりを大事にしてこそ。ふと、今年の桜を見ながら、遠くの友達はどんなふう感じているだろうと思う。聞くこと、知ること、想像する事。私にとっては、どこにいても一生懸命お芝居を届けることが、遠くと近くはつながっていることを感じる心を届ける事。



シローおじさん

シローおじさんの『SNOW WHITE』

一昨年（2012年）の5月、ロンドンのコベントガーデン広場で『パンチ350バースデイ』というイベントがありました。イギリスの有名な人形劇のキャラクター『パンチ』の350歳を祝うイベントです。私も『パンチ劇』を上演してきました。その時、『パンチ劇』以外にもう一本、『SNOW WHITE（シラユキ姫）』を上演しました。ロンドンのお客さんは、私のつたない英語で演じる『SNOW WHITE』を、大変喜んで見てくださいました。日本の昔の人形劇の上演方法である「箱回し」に興味を持ったお客さんもおられました。今日はロンドンの時と同じように、「英語と日本語のミックス」で見させていただきます。

私は、大震災の翌月の4月、「箱回し人形劇」を気仙沼の避難所で上演して回りました。とても寒かったのが印象に残っています。

何か少しでもお役に立てればと、いつも思っています。



●いい顔・笑顔 人形劇の会 被災地公演記録●

2013年7月～

「いい顔・笑顔 人形劇の会」に直接依頼があつて実現した公演、劇団が独自で連絡を取つて出かけた際に、「いい顔・笑顔 人形劇の会」の人形を託したり、チラシを配布してもらつたりしたものなどをまとめました。

※2011年4月～2013年7月の記録は「いい顔・笑顔 人形劇の会 2年間の活動記録」をご覧ください。

2013年

7月25日～26日	岩手県 宮古市・山田町	わけちゃん
7月28日～30日	宮城県 塩竈市・石巻市	池袋いけいけ人形劇まつり有志
8月5日	宮城県 石巻市	あ・ぶ・ぶ人形劇場
8月20日～21日	宮城県 仙台市	劇団なかよし
8月26日～27日	福島県 郡山市	チーム☆サンサン
8月26日～28日	福島県 南相馬市・郡山市	人形劇団チト
8月29日～29日	福島県 郡山市	ちーさな人形劇場・ふーちゃん
9月17日	福島県 郡山市	あ・ぶ・ぶ人形劇場
10月20日～21日	福島県 郡山市	人形劇団チト
12月2日～3日	福島県 郡山市・須賀川市	
	人形劇団くぐつ・人形劇団おまけのおまけ・「いい顔・笑顔 人形劇の会」神戸事務局	
12月12日～15日	岩手県 宮古市	人形劇団ぱびぷべ劇場
12月16日	宮城県 仙台市	人形劇団チト
12月24日～25日	宮城県 石巻市・塩釜市	人形劇団チト

2014年

3月4日～7日	岩手県 大槌町・山田町	人形劇団わたぐも
3月17日～18日	宮城県 石巻市・亘理町	あ・ぶ・ぶ人形劇場
3月25日	福島県 郡山市	人形劇団チト
3月26日～27日	宮城県 東松島市・名取市	人形劇団チト



前回のいいだ人形劇フェスタ報告会以降のカンパ報告

2013. 8月1日から2014. 4月12日まで

- チャリティー公演参加費など ￥44,000
- 個人の方からのカンパ ￥14,300
- 人形劇各団体からのカンパ ￥147,343
- カンパグッズ売り上げ ￥317,640

合計 ￥523,283

前回の報告と合わせて、

総額 ￥2,806,985

ありがとうございました。

たくさんの方々から集められたカンパの報告は、被災地公演に出かけた劇団への交通費補助、チラシの制作費 プレゼント人形送料等にに使わせていただいています。

- 被災地公演交通費補助 19団体 ￥1,7500,000
(2011年4月～2014年3月まで、81回、のべ180日)
交通補助未払：850,000円(近日中に送金予定)

- チャリティー公演経費 5回開催 ￥501,673
(2011年4月10日、12月4日、2012年4月15日、12月8日、2013年4月14日)

- 報告会経費 2回開催 ￥89,158
2013年8月飯田人形劇フェスタ, 11月30日“32ヶ月の報告会

- カンパグッズ製作経費(Tシャツ、バッチ他) ￥257,699
カンパグッズ収入 ￥317,640

- 事務経費(印刷、送料など) ￥260,001

- いい顔プレゼント人形材料費 ￥80,077

合計 ￥2,938,608

いい顔・笑顔 人形劇の会の活動にご賛同いただき、
カンパをお申込くださる方は、下記あてにお願い
いたします。

郵便振替 00190-2-278992

いい顔・笑顔 人形劇の会

いい顔・笑顔 人形劇の会
東日本大震災チャリティー公演
Vol.6

2014年4月13日(日)

いい顔・笑顔 人形劇の会

世話人代表：幸田眞希・渡辺真知子・わけみずえ

事務局：幸村良吾・小島一夫・金城久美子・すすきようこ・後藤宏子

神戸事務局：吉田節子・丸岡美津子・川崎美香

〒151-0053 渋谷区代々木 2-12-3

<http://iikao.org>

E-mail；info@iikao.org

専用 Fax；03-3304-9318

